

第55回 後志地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

「農家宣言」と題して発表し、優勝した真狩の藤田さん

藤田さん(高)が優勝
後志地区大会「農家宣言」

第53回後志地区高等学校「体験発表大会」が28日、定時制通信制生徒生活・小樽工業高校で開かれ、藤田さんが優勝した。真狩高校3年の藤田さんは「農家宣言」と題して発表し、農家宣言を受け継ぐ意志と題して語り、部活動や生徒会執行役員としての農業体験を通じて、農家を受け継ぐ決意が固まった。二七〇、小樽工業、真狩、留寿都、小樽商業から1人ずつ6人が出場。家族のつながりやクラスメートとの友情、介護実習、生徒会活動などの体験について、(桜井則彦)

藤田さんは、兄を亡くし無気力になっていた現状が、学校の仲間たちの励ましで変わった。授業での農業体験を通じて、農家を受け継ぐ決意が固まった。

準優勝は二七〇高校2年の浜野太さんの「高校生活が私に与えてくれたもの」が選ばれた。

2009年9月29日北海道新聞

【真狩】第21回後志舞踊の会発表会(後志文化団体協議会など主催)が18日、村公民館で開かれた。

発表会は第33回道民芸術祭を兼ねており、後志管内の文化団体に加盟する14の舞踊団体が約70人が出演した。

舞踊や歌謡舞踊などに引いた。村内外から訪れた出演者はあでやかな衣装に身を包み、日本演目を披露。次々と繰り広げられる優美な舞に、約100人の観客から大きな拍手が送られていた。

華やかな舞台が繰り広げられた後志舞踊の会発表会

(板敷千穂通信員)

2009年10月28日北海道新聞

書道サークル温知会学生の部で特待生誕生

公民館で長年活動している書道サークル「温知会」で17年ぶりに「特待生」が誕生しました。この「特待生」とは、学生の部(中学生以下)の最高位で生徒の皆さんはこれを目標に練習しています。

真狩中3年の西 泰志さん、三野智絵さんは、小学校低学年から書道を始め、毎月提出する競書、一年に一度の昇段試験に向けて日々の練習を積み重ね、見事「特待生」となりました。三野智絵さんは、「ずっと目標に頑張ってきたのでとてもうれしい。書道が好きでずっと続けていきたいです。」と感想を述べていました。

二人を指導している大平文字さんは、「二人とも筆の流れが上手で一生懸命に取り組んでいます。他の生徒の刺激になります。」と喜んでいました。

2009年11・12月号広報まっかり

真狩の忠犬ポチ

公民館にお引越し

【真狩】1918年(大正7年)1月、電報配達中に猛吹雪で遭難死した郵便局長に最後まで寄り添った「忠犬ポチ」のはく製が、村公民館内に展示された。はく製は4年ほど前から、休館中の羊籠ふるさと館に保管されており、人目に触れることが少なかったが、村教委が「多くの人に知ってもらいたい」と移設した。

(竹村康治)

はく製は東京の通信局で勤務していた郵便局長の遺品が、1918年(大正7年)1月、大津波で遭難した。この時、局長は「忠犬ポチ」を連れて逃げた。ポチは、主人を助けた。ポチは、主人を助けた。ポチは、主人を助けた。

はく製は羊籠ふるさと館に展示されている。ポチのはく製は、1918年(大正7年)1月に、大津波で遭難した郵便局長の遺品である。ポチは、主人を助けた。ポチは、主人を助けた。ポチは、主人を助けた。

休館施設から 関連本なども展示へ

2009年12月11日北海道新聞

真狩
筆運び、語りも軽妙
 長谷川さん絵本ライブ

【真狩】絵本作家、長谷川義史さんの「絵本ライブ」(村子どもたちの読書活動推進委員、後援「真狩村教育委員会」)

「なぎやのおじさんの話」と「めんこくさいの話」を披露。墨と筆で丁寧に絵を描きながら、関西弁の軽妙な語り口と絶妙な間合いで、客席を埋めた約200人の親子連れを「いいからいから3」沸かせた。

(絵本館)が本年度、書の一太郎うまいものつたを歌った後、真狩村のユリ根やハアを歌った。

「うまいものつた」を、つたら子どもにたて村内の30代の女性は「ん本を読んであげた親子で楽しめた。帰(板敷 穂通信員)



「うまいものつた」を、つたら子どもにたて村内の30代の女性は「ん本を読んであげた親子で楽しめた。帰(板敷 穂通信員)

うまいコーヒー いれ方のコツは 【真狩】村教委主催の公民館講座「コーヒー講座」が村公民館で開かれ、約30人がコーヒーをおいしく入れるコツを学んだ。

生涯学習の推進を目的にした公民館講座は年6回開かれる予定。初回の講座は21日に行われ、ニセコ町有島で「高野珈琲店」を営む高野大一郎さん(40)が、ドリッパーを使った抽出法を指導した。深いりと中いりの豆



が用意され、高野さんは「お湯の温度は90度、抽出時間は約3分」など説明。参加者は香りや酸味などの違いをた。 (板敷千穂通信員)

2010年3月6日北海道新聞

2010年4月27日北海道新聞

まっかり村 歌 うまい王決定戦

広報 まっかり 2010 4 No.530

初代まっかり村 歌うまい王決定!

3月7日、真狩村公民館を会場に、「第1回まっかり村歌うまい王決定戦」が行われ、決勝戦で、原田道嗣さんが田村加寿子さん(ともに宇加野)を下し、初代王者に輝きました。

これは「まっかり村を愛する会」が主催したチャリティーイベントで、当日の飲食物販売の売上の一部と出場者の募集が、村の子どものための教育のために寄付されました。(10ページに掲載記事)

小ざいけれど日本一輝いている村

●発行先 北海道旭川市真狩村 千島9-1021
 ●北海道旭川市真狩村学童館118号地
 TEL 0138-45-2121(代) FAX 0138-45-3162
 http://www.makkarri.info
 ●編集先 村社会福祉会真狩地区センター
 ●年次 2年4月10日発行

2010年4月号広報まっかり

おめでとう!!
西田順風くん 全国優勝!

二小から更に活躍している西田くんが、札幌市で全国優勝し、西田順風

▲全国高校スキー大会で初優勝!

今年二月に札幌市古川山麓で行われた全国初等・小・中学生のスキー大会で、西田順風くんが、男子の部で優勝し、全国優勝しました。

西田君はクロスカントリーを始め、二小のスキー部で活躍しています。二小卒業後は、全国トップクラスの選手がいる環境で練習したいと、真狩を離れて、留萌高校に進学しました。

留萌高校スキー部の西田君は、筋力もバランスが良く、心拍数も早い選手です。この三年間は、選手としての成長を遂げ、強化に力を入れています。二小から進出した西田君は、二小で培った基礎を、留萌高校でさらに伸ばしています。

二小卒業後は、全国トップクラスの選手がいる環境で練習したいと、真狩を離れて、留萌高校に進学しました。

留萌高校スキー部の西田君は、筋力もバランスが良く、心拍数も早い選手です。この三年間は、選手としての成長を遂げ、強化に力を入れています。

二小から進出した西田君は、二小で培った基礎を、留萌高校でさらに伸ばしています。

▲中学校2年のころ、クロコラン少年部の仲間と(左から2人目、ピースががががががが)

▲全国中学校スキー大会での力走(左から7人目)

2010年4月号広報まっかり



【真狩】第47回後志
最優秀賞の表彰を受ける気田さん
(右から3人目)

【真狩】第47回後志
最優秀賞の表彰を受ける気田さん
(右から3人目)

【真狩】第47回後志
最優秀賞の表彰を受ける気田さん
(右から3人目)

2010年9月3日北海道新聞

一番おいしい 男爵に一票を

【真狩】一番おいしい誕生する。
いシャガイモを投票で
選ぶ「第1回MKP総
選挙」道の駅杯シャガ
イモ選手権」が23日、
道の駅真狩フラワーセ
ンターで始まった。農
家8戸がトーナメント
方式で競い、10月10日
に初代チャンピオンが
誕生する。

いすれも道の駅隣の
農産物直売所に出荷さ
れている男爵イモで、
投票は10月10日まで
土、日曜日(午前10時
午後3時)に行われ
る。来場者が2戸のふ
かしたイモを食べ比
べ、おいしかった方に
投票する。



2010年9月26日北海道新聞

羊蹄観光ガイド検定引き継ぎ 「まちしるべ塾」設立

【真狩】羊蹄山麓広
域観光ガイド検定試験
を引継ぎ新組織「羊
蹄まちしるべ研究塾」
の設立総会が1日夜
村交流プラザで開か
れ、事業計画などを決
めた。検定試験のほか、
ゼミ形式の勉強会や出
前講座などを実施、ホ
ランチームを原則に運
営することを確認し
た。

会員はこれまでに、
受講・受験者や運営に
かかわる人を中心に法
定組織の設立準備が
進められていた。

本年度は、来年4月
の本格スタートに向け
て組織固めや運営方法
の検討を進めている。

(竹村康治)

2010年10月6日北海道新聞

子ども達の読書活動推進員さん、大活躍！



9月4～5日の村民お祭り広場 ほくほく祭りに併せ 村子ども達の読書活動推進委員の皆さんがフリーマーケットを出店しました。

これは、推進委員会の活動PRを兼ねて企画したもので 2日間で延べ72,838円の収益がありました。この収益金で 10月12日に保健福祉センターにて開催される人形劇への協賛や 11月25日の読書まつりに披露する大型絵本を購入するなどの本に親しむ活動に活用します。

今後も推進委員会の活動に、ご支援 ご協力願います。

2010年10・11月号広報まっかり

8ミリフィルムで観光ビデオ

【真狩】村は昔の暮らしや行事などが撮影された家庭の8ミリフィルムをデジタル化し、観光PRビデオを制作する事業を進めている。貴重な映像を保存、後世に残す取り組みで、昭和20年代から50年代に村を撮影したフィルムの提供を呼び掛けている。

昭和の真狩、デジタル化

8ミリフィルムは、家庭用ビデオカメラの普及に伴い、使われなくなった。映写機はほとんどなくなり、映像を見るのが難しくなっている上、フィルム自体の劣化も進んでいる。

風景、行事…村が提供呼び掛け



探しているのは、村代、60年代に撮影された風景、街並み、商店、たけな本のフィルムが、街の農作業風景や子どもたちの様子などが写っている。内容は一部しか確認できていないが、かつての真狩の風景が、5人から昭和90年代まで行われていた「ばんフィルム」を村民から寄せられた。



真狩 90歳の池田チセさん

【真狩】12月で引継ぎになる「池田のおぼちゃん」は、毎日編み物に励む。編んでいるのは毛糸のベスト。友人の世話になった人に贈り、その数は70枚を超えた。「喜んで着てもらえたらいいわ。心をこめて、針針編んだベストが、体と心を温かく包む。」(板敷千穂通信員)

編み続け170枚「友に恩返し」

【真狩】池田チセさん(90)は、友人の世話になった人に贈り、その数は70枚を超えた。「喜んで着てもらえたらいいわ。心をこめて、針針編んだベストが、体と心を温かく包む。」(板敷千穂通信員)

2010年10月23日北海道新聞

2010年11月30日北海道新聞

手回しオルガンのハンドルを回す子供たちと谷目さん(左)



ハンドルぐるり 優しい音色

【真狩】第30回村読書まつり(村読書活動推進委員会主催)が25日、村公民館で開かれ、函館市のオルガン作家、谷目基さん(43)の手回しオルガン演奏会などが開かれた。



後志総合振興局の神前二局長から最優秀賞を受ける神山さん(中央左)と優秀賞の神坂さん(左端)

【真狩】の神山さん(43)と神坂さん(43)が、後志総合振興局の神前二局長から最優秀賞と優秀賞を受賞した。

2010年12月1日北海道新聞

2010年12月21日北海道新聞

この日は開所式がセンターにて行われ、来賓や関係者、育児サークルの親子12組が出席しました。
佐々木村長の挨拶、職員の紹介の後、担当保育士によるうたと手遊びが始まり、皆さん一緒に楽しんでいました。その後はさっそく室内のおもちゃを使って親子で遊んでいたり、お母さん同士の会話ははずんでいました。



2010年12月号広報まっかり

【真狩】村教委は、9日に公民館で行う成人式で、新成人に本を贈る「20歳の20冊」事業を実施する。出版文化産業振興財団（東京）が昨年8月、全国の自治体を対象に始めた企画で、道内では今回、胆振管内壮瞥町と釧路管内厚沢部町でも行われる。

新成人 良い本を読んで

真狩村教委 出席の19人に1冊贈る

を選び、この中から新成人が希望する1冊を贈る。村教委が事前に新成人25人に20冊のリストを送付し、式に出席する19人にプレゼントする。20冊にはノンフィクションや小説など幅広い分野の作品が選ばれており、新成人19人の中では、吉川英治文学新人賞を受賞した青春小説「夜のピクニック」（恩田陸）の人氣が高かった。

（竹村康治）

2011年1月8日北海道新聞

12/12 北海道警察音楽隊とカラークラウド隊演奏会

公民館にてコンサートが行われ、約百六十人が埋みある演奏を楽しみました。

これは村づくり研究会二十周年を記念して企画されたもので、佐伯秀範会長は「平成五年に歓迎花壇を作り翌年アワードロード事業が始まり今や夏の風物詩になりました。強き心で「理解」に協力に感謝します」と挨拶しました。

コンサートでは、「お正月」などの雑謡やクリスマスの曲、村出身の演歌歌手細川たかしさんの「北酒場」が演奏されました。カラークラウド隊が登場し、交通安全を啓蒙する寸劇や楽しい動きまわりの演奏に、楽しいひとときを過ごしました。



2011年1月号広報まっかり

2/13 清水園遊をめぐり



タレントの清水園遊さんを招いて、「子ども・若者支援講演会」が公民館にて行われました。

清水さんは、今の社会は不自然だと思う、自然の近くに住めることで自然な人間関係や慣習になる、七原口養正養校（山梨県）を訪問した経緯をお話くださいました。また、真狩くのわくわく子育て講座も、清水さんの、コーヒーでエネルギッシュな語り口に、来場者は楽しく聞かされていました。

真狩にたぐれんのかを兼ねて「楽しい」 became a reality.

2011年4月号広報まっかり

真狩のユリ根コロッケ4年目

道内外にファン 販路拡大さらに



完成から4年目を迎えた「ゆりねのスイーツコロッケ」を手にする販路拡大

【真狩】村特産のユリ根で作る「ゆりねのスイーツコロッケ」が誕生から4年目を迎えた。農家の主婦らが組織する農産加工研究会が販売を手掛けている。道内外のファンが押し寄せ、販路拡大も力を入れている。...



真狩の道の駅で「スハラの食べ比べ」をする観光客

どのアスパラが一番おいしい?

【真狩】一番おいしいアスパラの産地をめぐって、道の駅「スハラ」で食べ比べが始まる。...

手作り守り、息長い商品に

【真狩】道産のユリ根コロッケは、手作りで守られてきた。...



2011年5月29日北海道新聞

2011年5月31日北海道新聞

伝統の祝太鼓 真狩中生挑戦



真狩祝太鼓に挑戦する生徒たち

【真狩】村の指定無 同校の養育者の... 祝太鼓の講習会が... 祝太鼓は、村祝太鼓の5人が模範指導...

だが、音が響き渡る... 祝太鼓の講習会が... 祝太鼓は、村祝太鼓の5人が模範指導...

真狩村公民館で15年ぶり結婚式



【真狩】村公民館で18日、結婚式と披露宴が15年ぶりに開かれた。...

役場有志34人が披露宴進行

式を挙げたのは村役場職員34人。...

谷口「地元の人々の気持ち伝わる」

2011年6月21日北海道新聞

2011年6月30日北海道新聞

油彩、彫刻、版画：40点

真狩村 公民館 あすまで近美移動展

【真狩】道立近代美術館の移動美術展が19日、村民館で始まった。近代美術館所蔵の、明治から平成にかけての油彩や彫刻、版画など40点が展示され、住民らでにぎわった。

「北海道美術の精華40選」と題し、林竹治郎の油彩「朝の祈り」や中原二郎の彫刻「若き力フカス人」など名作がずらり。鑑賞



移動美術館の作品に見入る中学生ら

【真狩】道立近代美術館の移動美術展が19日、村民館で始まった。近代美術館所蔵の、明治から平成にかけての油彩や彫刻、版画など40点が展示され、住民らでにぎわった。

「北海道美術の精華40選」と題し、林竹治郎の油彩「朝の祈り」や中原二郎の彫刻「若き力フカス人」など名作がずらり。鑑賞

「いがよく分かる」と話し、作品に見入っていた。

展示は23日までの午前10時～午後5時。22、23日には彫刻家、米坂ヒデノリさんが制作した、78体のフロンズ像による「三管編成オケストラ」が特別展示される。また、23日は近美学芸員による美術鑑賞入門講座も行われる。(板敷千穂通信員)

楽しく紙人形作り

真狩 講習と劇公演に60人

【真狩】ペープサーと呼ばれる紙人形劇の公演と、人形作りの講習会(実行委主催)が9日、村民館で開かれた。村民のほか、胆振管内札幌市などから計60人が参加した。



国際人形劇連盟日本センター幹事で全国で公演を行っている、わけみずえさん(53)が講師を務めた。

参加者たちは、タヌキやカエルなど、表情がみで走らせたり、表

や動作が違うが、同じ動物が描かれた2枚の紙を裏に貼り合わせ、竹の棒を取り付けて紙人形を作成。前が

わげさん(右)から、紙人形の動かし方を学ぶ参加者たち

裏をひっくり返すことで、動きや物語を表現した。

また、公演では、わけさんが鬼やウサギ、サルなど7体の紙人形を自在に操って劇を披露し、参加者たちはテンポの良い語り口に引き込まれていた。(板敷千穂通信員)

2011年10月17日北海道新聞

2011年10月22日北海道新聞

「全日本」スリッパ卓球

来月22日開催



【真狩】スリッパ卓球の大会が、2011年11月22日(月)に真狩村市民センターで開催される。今年で20周年を迎える。大会は、スリッパ卓球の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

【真狩】スリッパ卓球の大会が、2011年11月22日(月)に真狩村市民センターで開催される。今年で20周年を迎える。大会は、スリッパ卓球の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

【真狩】スリッパ卓球の大会が、2011年11月22日(月)に真狩村市民センターで開催される。今年で20周年を迎える。大会は、スリッパ卓球の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

【真狩】スリッパ卓球の大会が、2011年11月22日(月)に真狩村市民センターで開催される。今年で20周年を迎える。大会は、スリッパ卓球の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

【真狩】スリッパ卓球の大会が、2011年11月22日(月)に真狩村市民センターで開催される。今年で20周年を迎える。大会は、スリッパ卓球の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

大広さん(2年)川柳大賞

親子の触れ合い素直に

【真狩】川柳大賞の発表式が、11月17日(木)に真狩村市民センターで開催された。今年で20周年を迎える。大会は、川柳の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。

【真狩】川柳大賞の発表式が、11月17日(木)に真狩村市民センターで開催された。今年で20周年を迎える。大会は、川柳の普及と、地域交流を目的として開催される。参加費は無料。申し込みは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。申し込み期限は11月15日(木)まで。大会は、午前9時から午後5時まで開催される。会場は、真狩村市民センター。お問い合わせは、真狩村市民センター(0136-45-2111)まで。



三歳から川柳に興味を持ち、真狩村2年の大広さん

2011年12月3日北海道新聞

2011年12月14日読売新聞

あす成人の日 新たな意欲に

9日は成人の日。祝賀受えも華々だが、飽くまで新しい意欲を奮い立たせ、新たな意欲を奮い立たせる。祝賀受えも華々だが、飽くまで新しい意欲を奮い立たせ、新たな意欲を奮い立たせる。

「くりとぐら」をめぐって、おはなしポテト(浦美加代表)と、人気のパン店「JIN」の神幸紀さんが企画した。会場の同館調理室には、エブ...



写真「くりとぐら」をめぐって、おはなしポテト(浦美加代表)と、人気のパン店「JIN」の神幸紀さんが企画した。

2012年1月8日北海道新聞

夢へ確かな一歩

名人を訪ね、念願の林業に

真狩村の大浦栄二さん... 映画「森間き」に出演した... 真狩村の大浦栄二さん... 映画「森間き」に出演した...



写真「森間き」に出演した真狩村の大浦栄二さん。

地場野菜の給食に笑顔 真狩の中小高特別メニュー



【真狩】全国学校給食のスタンダードメニュー(24品目)に、ニニニを加えた特別給食メニューが、真狩の中小高でスタートした。地元産の新鮮な野菜が、給食の味をさらに引き立てている。

【真狩】全国学校給食のスタンダードメニュー(24品目)に、ニニニを加えた特別給食メニューが、真狩の中小高でスタートした。地元産の新鮮な野菜が、給食の味をさらに引き立てている。

【真狩】全国学校給食のスタンダードメニュー(24品目)に、ニニニを加えた特別給食メニューが、真狩の中小高でスタートした。地元産の新鮮な野菜が、給食の味をさらに引き立てている。

2012年1月25日北海道新聞

「くりとぐら」に出てくるカステラ作りをする真狩小の子どもたち



【真狩】子供たちに人気の絵本「くりとぐら」の読み聞かせと、物語に出てくるカステラを作る催しが31日、村公民館で開かれ、真狩小1～3年の児童と母親ら計50人が、絵本の主役になった気分で菓子作りを楽しんだ。

「くりとぐら」のカステラできた

ロン姿の親子が集合。神さんの指導で、子供たちは卵をボウルに入れ、泡立て器で一息懸命かき混ぜた。砂糖や薄力粉、牛乳なども使って生地をつくり、型に入れ、オーブンへ。焼いている間に、サークルのメンバーが絵本を読み聞かせ。しばらくすると、甘い香りが調理室に広がり、黄色いカステラが完成した。

4月1日から開始！生涯学習マイスター制度

生涯学習マイスター制度は、教育委員会等が実施する社会教育事業に受講もしくは参加された方に一回につき1ポイントを差し上げ、累計20ポイントになった方を「生涯学習マイスター」として認定する制度です。是非、積極的に参加しましょう！！(対象事業は、平成23年4月1日以降に実施する【生涯学習マイスター対象事業】です)

◆平成23年度生涯学習マイスター対象事業(予定)
真狩高校学校開放講座、英会話教室(※出席7割以上で1ポイント) 公民館講座、文化財講座、村民ノフトバレー大会、フロアカーリング大会、細川たかし杯パークゴルフ大会

2012年2月1日北海道新聞